

吾妻養護老人ホーム臨時職員
(嘱託・パート) 募集について

吾妻養護老人ホームでは、左記により臨時職員(嘱託・パート)を募集いたします。

○職種 調理員(嘱託職員)

募集人員 1名

受験資格
ア. 学歴 不問
イ. 資格 不問

ウ. 年齢 昭和38年4月2日以降に生まれた者

給料 吾妻広域町村圏振興整備組合の規程による

手当 通勤手当、時間外手当、宿直手当
保険 社会保険、雇用保険

採用年月日 平成25年5月1日

申込期日 平成25年4月20日(土) 必着
申込方法 履歴書を吾妻養護老人ホームまで提出してください。

試験方法 筆記試験及び面接試験
試験日 書類審査後、通知いたします。

○職種 介護員(パート職員)
募集人員 1名

受験資格
ア. 学歴 不問
イ. 資格 ホームヘルパー2級以上

ウ. 年齢 昭和38年4月2日以降に生まれた者

時給 900円、土日祭日は950円
手当 通勤手当

保険 労災保険
採用年月日 平成25年5月1日

申込み締切 平成25年4月20日(土) 必着

申込み方法 履歴書を吾妻養護老人ホームまで提出してください。

試験方法 面接試験
試験日 書類審査後、通知いたします。

問い合わせ先 「吾妻養護老人ホーム」
〒377-0702

吾妻郡高山村中山 6858-24
0279-63-2304

担当: 大木、齋藤

平成24年度の保険料の納め忘れはありませんか?

平成24年度分の国民年金保険料の納付はお済みですか。

平成25年2月分の保険料の納付期限は平成25年3月31日、平成25年3月分の保険料の納付期限は平成25年4月30日です。

保険料を納め忘れて未納のままにしてしまうと、将来受け取る年金額が減額になったり、年金が受けられなくなる場合があるばかりか、万が一の事故などで障害者になったときの障害年金、あるいは

一家の支え手がなくなったときの遺族年金を受けられなくなる場合があります。

納め忘れている方は、4月中旬に納めましょう。

保険料の納付は、口座振替の「早割」がお得で便利です。ぜひご利用ください。
くわしくは年金事務所にお問い合わせください。

・渋川年金事務所 国民年金課
(0279-22-1607)

いんぎんな届け出が必要!

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入する公的年金制度です。加入者(被保険者)は、就職したときや退職したときをはじめ、次のような機会ごとに届け出が必要になります。

第1号被保険者(自営業者や学生など)が、
就職して厚生年金や共済組合に加入したとき
↓本人の勤務する事業所が年金事務所へ届け出をします。

結婚、配偶者の就職、本人の収入減などにより、第2号被保険者である配偶者の扶養となくなったとき
↓配偶者の勤務する事業所へ提出します。事業所が年金事務所へ届け出をします。

第2号被保険者(会社員や公務員など)が、
退職したとき
↓本人が市役所・町村役場へ届け出をします。

退職して、第2号被保険者である配偶者の扶養となくなったとき
↓配偶者の勤務する事業所へ提出します。事業所が年金事務所へ届け出をします。

第3号被保険者(第2号被保険者に扶養されている配偶者)が、
就職して厚生年金や共済組合に加入したとき
↓本人の勤務する事業所が年金事務所へ届け出をします。

本人の収入増、配偶者の退職、離婚などにより、配偶者の扶養でなくなったとき
↓本人が市役所・町村役場へ届け出をします。

必要な届け出を忘れてそのままにしておくと、将来年金が受けられなくなったり減額されたりする場合があります。(注意ください)
くわしくは年金事務所にお問い合わせください。

・渋川年金事務所 国民年金課
(0279-22-1607)

みんなの広場

たかやまの文壇

(文化協会短歌部)

(三月歌会)

春一番過ぎて日差しが温もりに

紅鮮やかに寒椿咲く

佐藤 重夫

短歌詠みて生きつづけたしとのぞみつ

沈む夕日に真向いて立つ

割田 良次

暖かき水面に遊ぶ鴨の群れ

何を語るか静かな八羽

後藤 一哉

いぶき太鼓たたく少女の伸びし腕

復活祭の本陣の前

小林 良教

大いなる赤城榛名のその奥に

退院待ちわぶ子持嶺光る

木村朝次郎

バスタオル真知子巻きしてふれプラの

庭におりれば風花が舞う

高橋 浪志

三世紀大黒柱の手斧跡

黒光りせる母屋壊しぬ

鈴木 秀知

毎夕に寂しさただようわが部屋に

赤い夕日がやさしく射しぬ

高橋武羅夫

あめつちと人のおかげで生かされて

ありがたきかな傘寿迎えて

相馬 昭典



高山中学校 巣立ちの喜び



こちら「3代目緑のふるさと協力隊」
 こんにちは！第19期緑のふるさと協力隊の山井沙晶です！
 緑のふるさと協力隊として高山村に来て一年が経とうとしています。昨日、村に来たような気がするほど、あつという間の一年間でした。たくましくなりたい！という協力隊参加の目的も、村に住んで自然と共生することにより、達成できたのではないかと思えます。村の方にも、「来た時よりも成長したね。」と言って頂き、とても嬉しかったです！
 本当に色々なことがありました。嬉しいことも悲しいことも全部ひっくるめて、いい経験をさせていただきました。普通に東京で社会人になっていたら体験できなかったこと、気づけなかったことがたくさんあります！

編集後記

地域おこし支援隊の安東千紘さんと小林万純さんが3月いっぱい退職し、新しい人生を歩み始めました。2人が協力隊だった頃のブログは、普段気づかない、外からの視点がいっぱいで、高山村の素晴らしさを気づかせてくれ、目からうろこが落ちました。その後、2年間支援隊として、いつも素敵な笑顔で、村のために最後までパワフルに活躍していただきました。本当にありがとうございました。



た。一年間本当にありがとうございました。一年間本当にありがとうございました。とにかく幸せな一年間でした！高山村大好きです。
 4月からは先輩方と入れ替わりに、地域おこし支援隊として活動させて頂くことになりました。また村に残らせて頂けるといことは、非常にありがたいことです。高山村のために精一杯頑張ります!!これからもどうぞよろしくお願ひします。